

第 2 課

名詞と名詞の性 定冠詞と不定冠詞 不規則動詞 haben 「～を持っている」

名詞と名詞の性

ドイツ語では固有名詞だけでなく普通名詞も頭文字を常に大文字にします。

ドイツ語の名詞には文法上の性があります。すべての名詞は男性、女性、中性のいずれかの性に分類されます。わずかですが複数形しかない名詞もあります。

辞書などでは名詞の性は次のように表記されています。

男性名詞：♂ / m. 女性名詞：♀ / f. 中性名詞：♁ / n. 複数名詞：複 / pl.

名詞の性は冠詞の形の違いによって表されます。基本となるのは定冠詞「その～（英語：the）」です。名詞は定冠詞をつけて意味と性をいっしょに覚えるようにしましょう。

男性名詞 **der** 女性名詞 **die** 中性名詞 **das** 複数名詞 **die***

* 名詞は複数になると性に関わりなく、定冠詞はすべて die になります→ 24 頁

◆ 覚えておきたい名詞

男性名詞：der Herr 紳士 Mann 男の人、夫 Onkel おじ Schriftsteller 作家
Sohn 息子 Vater 父親 Bleistift 鉛筆 Brief 手紙 Hund 犬
Kugelschreiber ボールペン Tisch 机、テーブル

女性名詞：die Dame 婦人 Frau 女の人、妻 Mutter 母親 Tochter 娘
Tante おば Blume 花 CD CD Katze 猫 Postkarte はがき
Tasche バッグ Zeitung 新聞

中性名詞：das Baby 赤ん坊 Kind 子ども Mädchen 少女 Auto 自動車
Buch 本 Foto 写真 Heft ノート Hemd シャツ Konzert コンサート
Ticket チケット Tier 動物

複数名詞：die Eltern 両親 Leute 人々

定冠詞と不定冠詞

◆ 定冠詞のついた名詞の格変化

「格」とは文中で名詞が果たす役割のことで、日本語の助詞（が[は]、の、に、を）に近い働きをします。ドイツ語には 4 つの格があり、冠詞は格によっても変化します。

定冠詞のついた名詞の格変化

	男性	女性	中性	複数
	その男の人	その女の人	その少女	それらの人々
1 格 (～が)	der Mann	die Frau	das Mädchen	die Leute
2 格 (～の)	des Mann(e)s	der Frau	des Mädchens	der Leute
3 格 (～に)	dem Mann	der Frau	dem Mädchen	den Leuten
4 格 (～を)	den Mann	die Frau	das Mädchen	die Leute

☆ 男性 2 格と中性 2 格では名詞の語末に **-s(-es)** をつけます。複数 3 格では名詞の語末に **-n** をつけます。

Übung 1 次の名詞を 2 格から 4 格まで格変化させましょう。

	その父親	その母親	その子ども
1 格	der Vater 男	die Mutter 女	das Kind 中
2 格	_____	_____	_____
3 格	_____	_____	_____
4 格	_____	_____	_____
	その机	そのバッグ	その自動車
1 格	der Tisch 男	die Tasche 女	das Auto 中
2 格	_____	_____	_____
3 格	_____	_____	_____
4 格	_____	_____	_____

◆ 不定冠詞のついた名詞の格変化

ein は、不特定な人や物を表すときに用いられ、英語の不定冠詞 **a(an)** に相当します。「1 つの」、「1 人の」、「ある」の意味になります。

不定冠詞のついた名詞の格変化

	男性	女性	中性
	1 匹の犬	1 匹の猫	1 匹の動物
1 格 (～が)	ein Hund	eine Katze	ein Tier
2 格 (～の)	eines Hund(e)s	einer Katze	eines Tier(e)s
3 格 (～に)	einem Hund	einer Katze	einem Tier
4 格 (～を)	einen Hund	eine Katze	ein Tier

☆ 男性 2 格と中性 2 格では名詞の語末に **-s(-es)** をつけます。

Übung 2 次の名詞を 2 格から 4 格まで格変化させましょう。

	ある男の人	ある女の人	ある少女
1 格	ein Mann 男	eine Frau 女	ein Mädchen 女
2 格	_____	_____	_____
3 格	_____	_____	_____
4 格	_____	_____	_____
	1 本のボールペン	1 枚のはがき	1 冊のノート
1 格	ein Kugelschreiber 男	eine Postkarte 女	ein Heft 中
2 格	_____	_____	_____
3 格	_____	_____	_____
4 格	_____	_____	_____

◆ 格の働きと動詞の格支配

- ① 1 格は主に主語の働きをします。
 ② 4 格は動詞の目的語になります。日本語に訳すと「～を」になることが多いです。

Der Mann wohnt hier.

男性 1 格

その男の人はここに住んでいます。

Eine Frau liebt den Mann.

女性 1 格

男性 4 格

ある女の人とその男の人を愛しています。

Ein Mann kennt die Frau.

男性 1 格

女性 4 格


ある男の人とその女の人を知っています。

4 格の目的語と用いられる動詞には次のようなものがあります。

besuchen …4 格を訪ねる finden …4 格を～(形容詞)と思う
 kaufen …4 格を買う kennen …4 格を知っている lieben …4 格を愛する

Übung 3 定冠詞の語尾を入れましょう。 

- 1 D Mutter liebt d Kind. その母親はその子どもを愛しています。
 2 D Vater kauft d Tisch und d Tasche. その父親はその机とそのバッグを買います。
 3 Ich finde d Auto teuer*. 私はその車を高いと思います。 *teuer 「値段が高い」
 4 Wir kennen d Japaner nicht. 私たちはその日本人男性を知りません。
 5 D Lehrer besucht d Schülerin. その男性教師はその女子生徒を訪ねます。

Übung 4 不定冠詞の語尾を入れましょう。不要な場合は×を入れましょう。  16

- Die Frau liebt ein Kind. その女の人はある子どもを愛しています。
- Die Studentin kauft ein Kugelschreiber, ein Postkarte und ein Heft.
その女子大学生はボールペン1本とはがき1枚とノート1冊を買います。
- Ein Mann findet das Ticket billig*. *billig 「値段が安い」
ある男の人がそのチケットを安いと思っています。
- Ich kenne ein Mädchen. 私はある少女を知っています。
- Der Lehrer besucht ein Schüler. その男性教師はある男子生徒を訪ねます。

③ 3格は動詞や形容詞の目的語になります。日本語に訳すと「～に」になることが多いです。


Er dankt dem Lehrer / einer Frau. 彼はその男性教師／ある女の人に感謝します。

男性 3 格

女性 3 格

3 格の目的語と用いられる動詞、形容詞には次のようなものがあります。

antworten …3 格に答える danken …3 格に感謝する gehören …3 格のものである
ähnlich [形容詞] …3 格に似ている

Übung 5 冠詞の語尾を入れましょう。語尾が不要の場合は×を入れましょう。  17

- Die Studentin dankt d Professor herzlich. その女子大学生はその男性教授に心から感謝します。
- Ein Student antwortet d Professorin. ある男子大学生がその女性教授に答えます。
- Das Auto gehört ein Arzt. その自動車はある男性医師のものです。
- Sie ist ein Musikerin ähnlich. 彼女はある女性音楽家に似ています。

Übung 6 Übung 5 を参考にドイツ語にしましょう。

- その男子大学生 (Student 男) はある女性教授 (Professorin 女) に心から感謝します。

- ある女子大学生 (Studentin 女) がその男性教授 (Professor 男) に答えます。

- そのバッグ (Tasche 女) はある女性医師 (Ärztin 女) のものです。

- 彼はその男性音楽家 (Musiker 男) に似ています。

④ 2格は所有の意味を表し、後ろから前の名詞を修飾します。

das Haus des Freundes その男友達の家

男性 2格

die Mutter einer Freundin ある女友達の母親

女性 2格

Übung 7 2格の名詞を入れましょう。

1 あるコンサート (Konzert 田) のチケット
das Ticket _____

2 ある女子生徒 (Schülerin 女) の母親
die Mutter _____

3 その動物 (Tier 田) の1枚の写真
ein Foto _____

4 その作家 (Schriftsteller 男) の本
das Buch _____

⑤ 2つの目的語 (3格目的語と4格目的語) と用いられる動詞

2つの目的語と用いられる動詞の場合、ふつう「…3格に…4格を」の語順になります。

Der Kellner bringt der Dame

女性 3格

eine Tasse Kaffee*.

女性 4格

*eine Tasse…「カップ1杯の～」

そのウェイターはその婦人にカップ1杯のコーヒーを持ってきます。

3格と4格の目的語と用いられる動詞には次のようなものがあります。

bringen …3格に…4格を持ってくる

kaufen …3格に…4格を買ってあげる

schenken …3格に…4格をプレゼントする

schreiben …3格に…4格を書く

zeigen …3格に…4格を見せる

Übung 8 冠詞の語尾を入れましょう。語尾が不要の場合は×を入れましょう。



1 Die Kellnerin bringt d..... Mann ein..... Tasse Tee.
そのウェイトレスがその男の人にカップ1杯のお茶を運んできます。

2 Die Mutter kauft d..... Tochter ein..... CD.
その母親はその娘に1枚のCDを買ってあげます。

3 Der Herr schenkt d..... Dame ein..... Blume.
その紳士はその婦人に1輪の花をプレゼントします。

4 Die Eltern schreiben d..... Onkel ein..... Brief.
その両親はその叔父に1通の手紙を書きます。

5 Der Sohn zeigt d..... Tante ein..... Foto des Tiers.
その息子はその叔母に動物の写真を1枚見せます。

Übung 9 Übung 8 を参考にドイツ語にしましょう。

- そのウェイター (Kellner 男) はその婦人 (Dame 女) にグラス 1 杯のワイン (ein Glas 田 Wein) を運んできます。

- その父親 (Vater 男) は何を (was) その息子 (Sohn 男) に買ってあげますか。

- その少女 (Mädchen 田) はその子ども (Kind 田) に 1 本の鉛筆 (Bleistift 男) をプレゼントします。

- その両親 (Eltern 覆) はそのおば (Tante 女) に 1 通のはがき (Postkarte 女) を書きます。

- その娘 (Tochter 女) はそのおじ (Onkel 男) にその赤ちゃん (Baby 田) の写真を 1 枚見せます。

不規則動詞 haben 「～を持っている」

haben は英語の have に相当し、不規則に変化します。

haben の現在人称変化

ich	habe	wir	haben
du	hast	ihr	habt
er, sie, es	hat	sie / Sie	haben

Übung 10 haben を変化させ文を完成させましょう。完成した文を訳しましょう。



- Er vielleicht* Fieber**.
- *vielleicht 「もしかしたら～かもしれない」 **Fieber 「熱」
- du Hunger*? — Nein, ich Durst**.
- *Hunger 「空腹」 **Durst 「喉の渇き」
- ihr noch* Zeit**? — Ja, wir noch Zeit.
- *noch 「まだ」 **Zeit 「時間」
- Frau Meyer nur* einen Hund.
- *nur 「～しかない」
- Sie ein Foto der Familie*?
- *Familie 「家族」